

## サイバーホーム共用施設予約システム利用規約

### 第1条（規約の適用）

株式会社ファミリーネット・ジャパン（以下「当社」といいます。）が提供するインターネットサービス「サイバーホーム」に付随して提供する共用施設予約システム（以下「本システム」といいます。）の利用者に対し、以下のとおり共用施設予約システム利用規約（以下「本規約」といいます。）を定めます。

2. 第2条第8号に定める利用者は、当社と第2条第3号で定める管理組合との間の本システムの提供に関する契約関係に基づき、本規約に定める内容、条件および範囲でのみ本サービスを利用できるものであり、当該契約関係が終了した場合には利用者は本サービスを利用することはできません。

### 第2条（定義）

本規約で用いる用語の定義は、以下の通りとする。

(1) マンション

当社が本システムを提供するマンション。

(2) 共用施設

マンションの共用部にある施設であり、利用者に対し貸出を行う施設。

(3) 管理組合

マンションの管理組合。

(4) 管理会社

マンションの管理業務を受託する者。

(5) パスワードおよびID

当社が利用者に対し発行する本システムを利用するために必要なパスワードおよびID。

(6) 管理者

本システムを利用し、共用施設の予約の管理（予約の承認・否認・キャンセル処理や利用者の代行で予約申込等の手続き、予約および利用状況の管理および集計等を実施できる）を行う者。

(7) 管理権限

当社が管理者に対して発行する、管理者用パスワードおよびID。

(8) 利用者

マンションの入居者、管理組合、管理会社および管理者を含めた、本システムを利用する全ての者。

### 第3条（パスワードおよびIDの管理）

利用者は、パスワードおよびIDを、自己の責任において、管理および保管するものとし、これを第三者に利用させたり、貸与、譲渡、名義変更、売買等することはできません。

2. パスワードまたはIDの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は利用者が負い、当社は一切の責任を負いません。

### 第4条（本システムの利用）

利用者は、本システムについて、当社から提供される仕様の範囲内でのみ利用することができます。

### 第5条（禁止事項）

本システムの利用に際し、利用者は以下の行為をすることはできません。

(1) 他の利用者、当社または第三者の著作権その他の知的財産権を侵害または侵害するおそれのある行為

(2) 他の利用者、当社または第三者の財産、信用、名誉またはプライバシー等の人格的利益を侵害しもしくは侵害するおそれのある行為

(3) 上記(1)(2)の他、他の利用者または当社に対し、不利益または損害を与えもしくは与えるおそれのある行為

(4) 公序良俗に反する行為またはそのおそれのある行為

(5) 犯罪行為または犯罪行為を幫助する行為もしくはそのおそれのある行為

- (6) 当社の承諾なく、本システムを通じてまたは本システムに関連して行われる営利を目的とした行為、またはその準備を目的とした行為
  - (7) 本システム及び当社が提供するサービスの運営を妨げる行為
  - (8) 虚偽の情報をを用いて利用する行為
  - (9) コンピュータウィルス等の有害なプログラムを、本システムを通じてまたは本システムに関連して使用しもしくは提供する行為
  - (10) 法令に違反しまたは違反するおそれのある行為
  - (11) その他、当社が不適切と判断する行為
2. 前項各号に該当する行為が認められた場合、当社は、何らの通知をなくして当該利用者の利用の停止または当該利用者情報を削除する等必要な措置をとる場合があります。また、利用者は、他の利用者もしくは当社に損害を生じさせた場合、すべての法的責任を負います。

#### 第6条（本システムに関する申立て）

当社への本システムに関する請求、要望、苦情、意見等の一切の申し立ては、管理組合または管理会社のみが行うものとし、当社は管理組合および管理会社以外の利用者からの一切の申立てを受け付けいたしません。

#### 第7条（本システム提供の一時停止・終了）

当社は、以下の事項に該当する場合、事前の通知をすることなく本システムの提供を一時停止する場合があります。この場合、本システム提供の一時停止により利用者が発生した損害については、当社は一切その責任を負いません。

- (1) 本システムの点検または保守を定期的または緊急に行う場合
- (2) 戦争、暴動、騒乱、労働争議、地震、噴火、洪水、津波、火災、停電その他の当社の責めに帰することができない事由により、本システムの提供が通常通りできなくなった場合
- (3) 本規約に反する事実があり、当社が必要と判断した場合
- (4) その他、当社が本システムの提供上、一時的な中断が必要と判断した場合

2. 当社は、本システムの終了により利用者が発生した損害について一切その責任を負いません。

#### 第8条（本システムの改変）

当社の判断により本システムを改変する場合があります。

2. 利用者は、本システムの改変により、本システムの全部または一部の機能が利用できなくなる場合があります。

#### 第9条（本規約の変更）

当社が必要があると認めるときは、利用者への事前の通知を行うことなく、本規約を変更する場合があります。

#### 第10条（権利帰属）

本システムに関する知的財産権等は当社または当該権利を有する第三者に帰属しており、本規約に基づく本システムの利用許諾は、当社または当該権利を有する第三者の知的財産権の使用許諾を意味するものではありません。

#### 付則

この規約は2021年10月1日より実施するものとします。